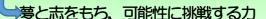


【見川中学校区小中一貫教育 教育目標】

将来をたくましく生き抜く力をもつ児童生徒を育む





新学習指導要領

本県の教育日標

いばらき教育プラン

活力があり、県民が日本一幸せな県 茨城県の未来をつくる「人財」を育 て、日本一子供を産み育てやすい県 を目指す。

学校教育指導方針

すべての子どもの可能性を引き出す 活力ある学校づくり



本校の教育目標

IIに基づき,「正しく」,「強く」,「美しく」 生きることのできる生徒を育成する

団結

一 共によくなるために -

目指す生徒像

- ●正しい判断のできる生徒
- ●心身ともに健康で丈夫な生徒
- ●人の気持ちが分かる生徒

目指す学校像

- ●学ぶ喜びが実践できる学校
- ●礼儀正しく, 笑顔あふれる学校
- ●環境が整った美しい学校

水戸市の教育目標

知性にとみ、心身ともに健全な風格をそなえた人間 (水戸人)の形成につとめる

□水戸市教育施策大綱

- ・規律と協働を高める八策
- □水戸スタイルの教育
- ・チャレンジプラン
- ・グローバルプラン
- キャリアプラン
- ・ふれあいプラン

見川中学校学校運営協議会

目指す教師像

- ●指導力があり、信頼される教師
- ●優しさと厳しさをもった, 人間 性豊かな教師
- ●やる気と情熱に満ちた教師

経 営 方 針

◆ 生徒・教職員がともに目標をもって生き生きと活動し、達成感のある学校づくりをする。

指導の重点

生徒が主役

1 教職員の創意を生かした特色ある教育課程の編成、実践を進め、評価・改善を図る。

凡 事 徹 底

2 生徒一人一人にとって居 心地のよい学校、落ち着き のある生活の実現を図る。

家庭、地域社会との連携

3 学校,家庭,地域社会の連携・協力により,地域と共にある学校の実現を図る。

教職員の資質能力の向上

4 業務の適正化と、専門職 としての使命感を自覚し組 織的に研究と修養に努める。

本年度の組織目標 気づいて主体的に動く。

努力事項及び具体的な施策

1 授業を改善する。

- ① 話を聴く姿勢の重要性と意 義を繰り返し指導し、習慣化 させていく。
- ② 授業のねらいの明確化とと もに、伝え合い、相談し合い、 考えを深める場の設定
- ③ 自主学習(マイスタ)を活用して、家庭学習の習慣を培う。
- ④ ICTを活用し、個別最適な学びと授業の効率化を行う。
- ⑤ 適切な評価についての研修 を深める。

2 感動を体験させる。

⑥ 学校行事や生徒会活動等の機会を積極的に活用し、生徒が活躍する企画を進める。



3 当たり前のことを, 当たり前にできるようにする。

- ⑦ あいさつの意義を浸透させる。
- ® ルールを守ることや責任を 果たすことの意義を浸透させ ていく。
- ⑨ 運動や部活動への積極的な 参加を進める。
- 10 けがの未然防止,交通安全への意識の向上を進める。
- 4 学級・学年に支持的な風土をつくる。
 - 働働の意識をもつとともに、 称賛と励ましを丁寧に行う。ありがとうの言える学級へ)

5 顔の見えるかかわりを大切にする。

- ② 来校者や要望に対して丁寧 な対応をする。
- ③ ジュニアリーダーズを始め として、生徒の地域での活動 を積極的に推進する。
- 6 発信と参加を大切にする。
- (4) 学校便り・HP を利用し、 学校のよさを積極的に発信する。
- 15 地域の人材の効果的な活用を進める。

7 組織を生かし、機能させる。

- (1) 研究主任を中核に、実践的な研修を推進する。(各種訪問の推進・研修会等への参加・市教育論文への参加等)
- ① 会議の適正化, 行事のスリム化, コンプライアンスの高揚
- (18) いじめを絶対に起こさない組織づくり。(研修と報連相確の徹底)





